

先輩からのメッセージ(教育実習生より)

6月、3週間にわたって二人の教育実習生が来られました。教職の免許を取得するために貴重な経験をされたことと思います。3年生へのメッセージをもらっていますので紹介します。



●国語科 ^{かがり} 篝 朋花先生

「なんのために勉強するのだろうか？」そう考えたことはありませんか。私もみなさんと同じ年のときにそう思っていました。中学校を卒業して7年になりますが、少しわかってきた気がします。それは「将来の選択肢を広げるため」ではないかと思っています。

高校に行くと、いずれ国語や社会などの文系か、数学や理科などの理系を選択することになります。自分の好きな方を選べばいいのですが、いろいろと将来に関わってきます。たとえば、医療関係に進みたいのであれば、人体について、薬についての知識が必要です。となると理系の勉強は欠かせません。医療関連の大学入試では、理系科目のテストがあるでしょう。それは、文系の大学・就職もしかりです。そして、英語は何を目指すにも必要となります。また、途中で目指す方向を変える場合、必要ないと思っていた教科の勉強が必要となってきます。将来の選択肢を幅広く持つておくためにも、「あのとき勉強しておけばよかった…」と後悔しなくてすむよう、先輩として陰ながら祈っています。

校長室前で緊張しているみなさんの姿をみて、私もこんな感じだったな、とふと思い出しました。私もかなり緊張する方なので、面接の時は頭が真っ白になりました。先輩として一つアドバイスするならば、面接には「自信を持っていくこと」です。自信があると思えば、背すじが伸び、ハキハキと話すことができます。皆さんがそれまでに頑張ったことは、まちがいなく「強み」です。その「強み」+「自信」をもって面接に向かえば、最強だと思います。皆さんがそれぞれ希望する進路を掴めるように祈っています。



●数学科 福田 優愛花先生、

レベルの高い高校、大学に行ったとしても「そこで何をしたいのか、目的があるのか」が大切です。高校を選択するとき、「なんのために行くの？ その高校に行く目的が言えますか？」と当時の担任の先生に言われました。あらためて今、「逆算して考えてみてはどうか」というアドバイスを送ります。

- ①自分の夢は何か？
- ②その夢を叶えるためにどんな自分になりたいのか？
- ③そんな自分になるためには、大学？ 高専？ 専門学校？
- ④そのためには、まずどこの高校に行けばいいか？

遠くの大きな目標から、今の自分に向かって考えてみてください。私が小4からあきらめずに思っていた教師という夢を叶えるためのシュミレーションだったので、参考になれば嬉しいです。

次に、私が大切にしている言葉があります。それは、「違和感から逃げない」です。これは、わからないことをそのままにしないという意味です。例えば、数学で問題がわからないとき、それから逃げないで、「なんでこの答えはこうなの？」って解決していただきます。社会に出て仕事となるともっとたくさんのわからないことが出てくると思います。それを解決することも勉強だと思います。「違和感から逃げない」で、ぜひ一つ一つ解決していただきます。3年生の皆さんが選んだ、それぞれ道に花が咲くことを心からお祈りします。



(高校説明会)

～ 7月 行事予定 ～

- 7月 9日(火) 校区内研修(14:00～)
- 11日(木) 卒業アルバム撮影(31R, 32R)
- 17日(水) 卒業アルバム撮影(33R, 34R)
- 24日(水) 卒業アルバム撮影(35R, 他)
- 25日(木) 期末懇談①
- 26日(金) 期末懇談②
- 29日(月) 期末懇談③
- 30日(火) 期末懇談④
- 31日(水) 終業式

